

△集國電台 七月十日 廣東語放送

(倫敦八日發) 昨、昨の兩日ロンドンの華僑は中國抗建四周年記念大會を盛大に舉行し、席せる華僑三百餘名に上れり、郭秉文主席となり顧維鈞大使を紹介し、同大使は演説を行ひ最後の勝利中國に在る旨の確信を發表せり。

△成都(中央通信) 七月十日

(倫敦發) ロンドン在住支那人は六日の朝支日抗四周年記念式を行ひ、その際支那映畫「最後まで戦へ」を上映した。約三百名の支那人がこの式に列席し、駐英大使顧維鈞が演説を行つた。支那大使顧維鈞が司會し、記念日の重要性を強調した。顧維鈞を紹介した。顧維鈞は支那の状態と國際情勢を簡單に述べ、支那の最後の勝利に對する確信に就て次の如く述べた。(一) 支那は蒋介石總統から偉大な靈感を受け、(二) 支那の政治的經濟的地位は四ヶ年の戦争によつて強化され、今では支那は英米ソ各國の精神的物質的援助を充分に確保してゐる。

◎ソ聯の反獨宣傳

△ハバロフスク電台 七月八日 露語放送

ルーマニアのファシスト指導者自ら認めてゐる如く、ルーマニア國內には大量の脱走者を出してゐる。プラノフ、ケンブルン、チルゴウインテンの三縣のみでも數千人の召集者が妻を消してゐる。ルーマニア政府はかかる脱走者に對して苛酷な制裁をもつて臨んずが失敗に終つたので、今度は勸説や條件を附して彼らを懐柔する政策に改め、召集を忌避せるものにして七月十五日迄に出頭せる場合は寛大に取扱ふ旨布告してゐる。しかし此の様な手段も效果なく、脱走者は森林に隠れて討伐隊「羅獨軍隊」に對して頑強に抵抗してゐる。一方我が國では同志スタヴリンの呼びかけによつて赤軍の後方は着々強化され、國內の工場、集國農場などは英雄的勞働を體現してゐる。

◎ソ聯、對日緊急通牒

△大美晚報電台 七月八日 北京語放送

(紐育七日發) 本日當地に於て受信せるロヨロの獨語放送に於ればソ聯は既に日本に對し日ソ中立條約を遵守するや否やの緊急通牒を發せり。

◎日本、船舶を續々徴發